

100-236

問題文

1. カンジダ属菌は常在真菌であり、日和見感染を引き起こす。
2. 性交経験がない女性にも発症することがある。
3. 感染症法（注）では5類感染症に分類される。
4. 女性から男性へのカンジダ属菌の感染はない。

(注) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

解答

問236 : 1, 5問237 : 1, 2

解説

問236

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

これらの薬は、「再発」の場合のみ適用です。そのため、以前に診断・治療を受けたか必ず確認する必要があります。

選択肢 2 ～ 4 は誤りです。

これらを確認する必要は、ありません。確認する必要があるのは、妊娠しているか（可能性含む）です。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

妊娠中の使用について安全性が確立していないため、医師の判断のもと治療上の有益性が上回ると判断される場合にのみ使用します。

以上より、正解は 1,5 です。

問237

選択肢 1,2 は、正しい選択肢です。

常在菌である点がポイントです。

選択肢 3 ですが

感染症法の中で規定されていない性感染症の一種です。感染症法の規定する、1 ～ 5 類感染症には含まれません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

性行為を通じて感染する場合があります。

以上より、正解は 1,2 です。